



ご挨拶

本日は“*A-Winds*”2005年 秋の演奏会にお越し下さり誠にありがとうございます。「こころ豊かな文化の香り高き町：大和郡山市」のお城の麓“やまと郡山城ホール”で、皆様方こうしてお逢いすることができましたことに、*A-Winds*一同心より感謝しております。

我々 *A-winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラは、1999年10月の発足と同時に活動を始めて以来1999年12月のデビュー演奏会を始め6年の間に18回の演奏会を開催し、おかげ様をもちまして団員も50名余りに成長することができました。これも皆様方の御指導、御支援あってのことと厚く御礼申し上げます。

*A-Wind*の運営のコンセプトでもある、音楽面は勿論のこと運営面においても、自分の代役は自分にしかできないという団員一人ひとりが『主人公』の意識のもと、音楽活動を展開しています。音楽に溢れる喜びに身を埋め、責任とやりがいが、また新しい活動に繋がりますよう思いを込め、団員を代表しまして一句詠ませていただきます。

かりそめの 影絵もドキドキ 初舞台

今後とも、暖かい御指導、御支援の程、宜しくお願い申し上げます。

*A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラ 団長 魚谷昌克

本日はお忙しい中ご来場いただき誠にありがとうございます。

今回の演奏会は「『実行委員長のわがまま連続企画』～団員指揮者が替わればどんな演奏？ リメイク特集 その2～」と題しての2回連続企画の第2弾となります。

1999年のデビュー演奏会以来、ただひたすら前を向いて突っ走ってきた*A-Winds*ですが、来年の春には第20回の演奏会を迎えます。その節目を前に、誠に短い歴史ではありますが、これまでの足跡を振り返ることで、*A-Winds*が次のステップへ踏み出す足掛かりになればと思い立ち、企画致しました。

もちろん、“ただの自己満足な企画”ではなく、今回のプログラムを初めて聴いて頂くお客様へは新鮮な感動を、以前にご来場頂いたお客様には懐かしさと共に新たな感動をお届け出来なくてはなりません。初めて演奏する団員を交えて、二度目の演奏になる団員もこれまでにない楽しさを表現できるように、*All-Winds*一同一つになり、これまでを振り返りつつ、新たな道程を心を込めて演奏したいと思います。どうぞ、最後までごゆっくりお聴き下さい。

最後に、本公司開催にあたり関係各方面より多大なるご支援賜りました事を演奏会実行委員会を代表して厚くお礼申し上げます。



# *A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ*

Piccolo	佐藤由加里♪	Trumpet	克幸広子宏江♪☆☆
Flute	魚谷陽和子美	谷昌伸昌恭茂章圭洋	大昌國表吉篠越山
Oboe	松本紘子	大西元川木前本	國介洋
E♭ Clarinet	長尾恭子	大國介	越山
B♭ Clarinet	畑澤淳子保美恵美佑々	Trombone	原淳子嘉也
	辻植竹森栗和大	楠純	辻岡中
	田村明幸茂麻奈	田井卓	岡中
Alto Clarinet	大西晴巳	西澤記	麻記
Bass Clarinet	尾崎玲奈	大忠	善直
Fagotto	萱原美華子♪	西澤	郎美
	満江孝文	平吉	幸新
Alto Saxophone	島田博一	野田	子司
	田中香菜絵	岡崎	まさみ
Tenor Saxophone	初岡和樹	栗尾拓	也
Baritone Saxophone	鹿野麗子	Percussion	岡崎
Horn	小川貴子♪	平荒板辻久川	晶智麻歩
	久野耕三	坂垣豊	理史
	次田哲	辻久川	寛
	小林計	川豊	惠
	池原裕	佐藤昭	香
Piano	八木真木	Conductor	佐藤司



## A-Winds メンバー募集

- 募集パート
    - ・ オーボエ（イングリッシュ・ホルン）
    - ・ B♭クラリネット
    - ・ チューバ（ただしB♭管かC管の楽器所有の方希望）
  - *A-Winds*の活動趣旨（ウインドアンサンブル&オリジナル重視）に賛同頂ける方
  - ご自分で楽器を準備できる方
  - 全ての活動に賛同頂ける方
  - 18歳以上の方



2005年11月6日(日) 14:00開演

やまと郡山城ホール大ホール

主催● A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

後援・大和郡山市 大和郡山市教育委員会 奈良県吹奏楽連盟



## プログラム

### 指揮：佐藤 司

第1部

#### ラザロの復活

##### Raising of Lazarus

作曲者:樽屋雅徳 / Taruya Masanori

出版:CAFUA Records Inc. (レンタル)

#### 組曲第3番「バレエの情景」

##### Third Suite for Band (Scenes de Ballet)

1. ファンファーレと序章 / Fanfare and Intrada

2. パ・ド・ドゥ / Pas de Deux

3. 風変わりなポルカ / Polka Excentrique

4. 全員の踊り / Danse Générale

作曲者:アルフレッド・リード / Alfred Reed

出版:Edward B. Marks Music Company

第2部

#### 組曲「動物園の一日」

##### A Day at the Zoo

1. 序奏 / Introduction

2. 蝶、鳥、爬虫類 / Butterflies, Birds and Things that Crawl...

3. 象と猿 / Elephants and Monkeys

4. 水族館 / The Aquarium

5. ライオン、トラ、熊 / Lions, Tigers and bears...

作曲者:ジェイムズ・カーナウ / James Curnow

出版:Curnow Music Press

#### サンタフェ物語

##### Santa Fe Saga

作曲者:モートン・グールド / Morton Gould

出版:G & C Music Corporation



## 曲解説

### ラザロの復活／樽屋雅徳

この曲は同名の絵画に合わせて作られています。友であるラザロの死を知ったイエスが「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない」そして「信じるなら神の栄光がみられる」と天に祈り、「ラザロ、出てきなさい」と叫ぶと、ラザロが生き返った。という物語りです。曲は生と死の狭間でもがくラザロに救済の手を差し伸べるイエスの姿が描がかれ、現実にはありえない「復活」という奇跡を吹奏楽ではあまり使われない調性を使用してその神秘的な雰囲気を表現しています。

### 組曲第3番「バレエの情景」／アルフレッド・リード

ミネソタ州ブルーミントンにあるトマス・ジェファーソン高校バンドの委嘱により、1981年に作曲されました。曲はサブタイトルにもあるようにバレエの情景を描いた音楽で、華やかなファンファーレが印象的な『ファンファーレと序章』、主役の男女2人の優美な踊りの『パ・ド・ドゥ』、変拍子が効果的に軽快な『風変わりなポルカ』、そして終曲にふさわしく劇的なムードの『全員の踊り』の4つの樂章からできています。

### 組曲「動物園の一日」／ジェイムズ・カーナウ

初めて動物園を訪れたときの思い出を、忘れてしまった人などいるのでしょうか？ 初めて目にする光景、音、臭い、それらはみな驚くべきものばかりでしょう。この曲は、こけいな猿、巨大な象、色鮮やかな鳥たち、うろこのある爬虫類動物、どう猛なトラなど様々な動物たちのしぐさや

鳴き声を特殊な奏法を駆使して表現されており、幼いころの動物園の思い出をよみがえらせてくれます。

### サンタフェ物語／モートン・グールド

アメリカ合衆国南西部に位置するニューメキシコ州サンタフェは、芸術に溢れた文化都市として知られています。また、インディアン文化、スペイン文化、白人文化の融合した大変ユニークな街としても有名です。曲は、“リオ・グランテ” “ラウンド・アップ” “ワゴン・トレイン” “フィエスタ” と名付けられた連続して演奏される4つの部分からなり、サンタフェの歴史や背景を思い起こさせるようなフルートのソロに始まり、家畜をかり集める活気溢れる情景、朝もやの中を出発する幌馬車隊、メキシコ風の祭りの情景を描いていますが、民謡などを引用せず、すべて作曲者自身の創作によるものです。



## ご案内

### “A-Winds 20” 2006年 春の演奏会

2006年3月12日(日) 14:00開演

“A-Winds”の為の吹奏楽曲 “Mindscape for Wind Orchestra” 来春本邦初演！ 当日は高昌帥さんも生出演!!

吹奏楽の特性を發揮できるオリジナルを中心に音楽活動を展開し、来年の春で記念すべき第20回目の演奏会を向かえることになります。この歴史の1頁を刻むべく、日本で最も注目を集めていた新進気鋭の作曲家高昌帥さんに吹奏楽作品を委嘱させていただきました。ダイナミック且つ繊細に美しく…。“春の記念演奏会”の名に相応しい素敵なプログラムを用意し、“A-Winds”的ファンの方々を初め、皆様のご来場をお待ちしております。

“A-Winds 20” 2006年 春の演奏会実行委員長 魚谷昌克